

早稲田大学法学部【世界史】解答例

I

設問 1 ② 設問 2 ② 設問 3 ① 設問 4 ④ 設問 5 ③ 設問 6 ④
設問 7 ② 設問 8 ④ 設問 9 ③

II

設問 1 イ 設問 2 ア 設問 3 ウ 設問 4 エ 設問 5 ウ 設問 6 ア
設問 7 エ 設問 8 イ 設問 9 エ

III

設問 1 3 設問 2 2 設問 3 2 設問 4 4 設問 5 1 設問 6 3
設問 7 2 設問 8 4

IV

設問 1 ニ 設問 2 ロ 設問 3 ロ 設問 4 イ 設問 5 イ 設問 6 ハ
設問 7 ニ 設問 8 ハ

V

ユダヤ人は神に与えられた土地と考えるパレスティナでの建国を目指すシオニズム運動を展開した。イギリスは第一次世界大戦中にユダヤ人の資金援助を期待してシオニズム運動の支援を約束するバルフォア宣言を発したが、アラブ人はフセイン・マクマホン協定との矛盾に反発した。大戦後にイギリスはパレスチナを自国の委任統治領とし、ユダヤ人の移住を進めた。ナチス＝ドイツがユダヤ人迫害を激化すると移住も増加してアラブ人との衝突も増加したが、第二次世界大戦で疲弊したイギリスは国際連合に解決を委ね、国連はパレスチナ分割案を採択した。ユダヤ人に有利な内容に対しアラブ人の反発が強まる中、ユダヤ人はイスラエルの建国を強行した。